



**「リフィニティブ・リップー・ファンド・アワード・ジャパン 2021」
確定拠出年金部門 ミックスアセット部門で『最優秀会社賞』
および 3 ファンドで『最優秀ファンド賞』を受賞**

東京海上アセットマネジメント株式会社は、「リフィニティブ・リップー・ファンド・アワード・ジャパン 2021」におきまして、確定拠出年金部門「ミックスアセット部門」で『最優秀会社賞』を受賞いたしました。なお、同賞は2020年に続き2年連続の受賞となります。

また、確定拠出年金部門「ミックスアセット 日本円 安定型/バランス型/積極型」においても『最優秀ファンド賞』を受賞いたしました。

弊社では、今回の受賞を励みに、より一層お客様第一の高品質を目指してまいります。引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

リフィニティブ・リップー・ファンド・アワード・ジャパン 2021

最優秀会社賞 2020年に引続き、2年連続受賞

確定拠出年金部門		ミックスアセット部門		
最優秀ファンド賞				
ファンド名	分類			
東京海上セレクション・バランス30	ミックスアセット	日本円	安定型	評価期間 10年
東京海上セレクション・バランス50			バランス型	評価期間 3年
東京海上セレクション・バランス70			積極型	評価期間 3年、5年

リフィニティブ・リップー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リップー・リーダー・レーティング) システム」中の「コンシスタント・リターン (収益一貫性)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リップー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.com をご覧ください。Refinitiv Lipper は、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。「東京海上セレクション・バランス 30」は、「ミックスアセット 日本円 安定型」部門において、評価期間 10年における「収益一貫性」で継続して最も高い評価を受け、2020年12月末時点で選定基準を満たした同分類の22ファンドから最優秀ファンドとして選定されました。「東京海上セレクション・バランス 50」は、「ミックスアセット 日本円 バランス型」部門において、評価期間 3年における「収益一貫性」で継続して最も高い評価を受け、2020年12月末時点で選定基準を満たした同分類の37ファンドから最優秀ファンドとして選定されました。「東京海上セレクション・バランス 70」は、「ミックスアセット 日本円 積極型」部門において、評価期間 3年および5年における「収益一貫性」で継続して最も高い評価を受け、2020年12月末時点で選定基準を満たした同分類の25ファンド (評価期間 3年)、23ファンド (同 5年) から、それぞれ最優秀ファンドとして選定されました。

<最優秀会社評価方法 (資産クラス別部門)> * 確定拠出年金部門の評価方法は小規模運用会社の基準を採用

資産クラス別部門では、規模別に最優秀会社を選定いたします。それぞれの資産クラスにおいて、少なくとも5つの株式、5つの債券、3つのミックスアセットのポートフォリオを有する大規模運用会社が、最優秀会社賞の対象となります。小規模運用会社は、資産クラスの1つ (株式、債券、またはミックスアセット) において、少なくとも3つの異なるポートフォリオを運用している必要があります。資産クラスおよび運用会社ごとに、該当ファンドの平均値にてランク付け (十分位数)、評価期間3年間の「コンシスタント・リターン」を基にした評価を行い、最優秀会社賞を選定いたします。ファンドの平均値が同一の結果の場合、パーセンタイル・ランク (上位何パーセントに位置するか) の平均が低い運用会社に授与いたします。

当資料は情報提供を目的として東京海上アセットマネジメント株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。投資信託のお申込みに当たっては、必ず投資信託説明書 (交付目論見書) をご覧の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書 (交付目論見書) は販売会社までご請求ください。



【投資信託に係るリスクについて】

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等値動きのある証券に投資をしますので、これら組み入れ資産の価格下落等や外国証券に投資する場合には為替の変動により基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

投資信託は、預貯金や保険と異なります。また、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。個別の投資信託毎にリスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面等をよくご覧ください。

【投資信託に係る費用について】

- 購入時に直接ご負担いただく費用 … 購入時手数料 上限 3.3% (税込)
- 換金時に直接ご負担いただく費用 … 信託財産留保額 上限 0.5%
- 保有期間中に間接的にご負担いただく費用 … 信託報酬 上限 2.035% (税込)
 ※ファンド・オブ・ファンズでは、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の運用管理費用等を別途ご負担いただきます。
- その他の費用・手数料 … 監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、信託事務等に要する諸費用等をファンドの信託財産を通じて間接的にご負担いただきます。

詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等をご覧ください。

※ お客さまにご負担いただく手数料等の合計金額については、お客さまの保有期間等に応じて異なりますので表示することができません。

＜ご注意＞

上記のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しています。費用の料率につきましては、東京海上アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しています。費用の詳細につきましては、個別の投資信託毎の投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等をご覧ください。

投資信託にかかるリスクや費用は、投資信託毎に異なりますので、ご投資をされる際には、事前に投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご確認ください。

東京海上アセットマネジメント株式会社

<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

サービスデスク 0120-712-016（土日祝日・年末年始を除く 9:00~17:00）

商号等：東京海上アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第361号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

当資料は情報提供を目的として東京海上アセットマネジメント株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。投資信託のお申込みに当たっては、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をご覧の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）は販売会社までご請求ください。